

ConfigFree アップデート手順 B

対象機種以外にはご使用になれませんので、ご注意ください。

管理者権限でログインして行ってください。

モジュールのダウンロード

1. 全てのモジュールをハードディスクの任意の場所にダウンロードします。
2. ダウンロードしたモジュールをエクスプローラ等からダブルクリックして実行します。
解凍先フォルダが表示されるので、そのまま[OK]をクリックします。
全てのモジュールを同じように実行して解凍してください。
c:\temp\cfg200 フォルダが作成され、その中にモジュールが解凍されます。

Network Device Switch のアンインストールの前に

Network Device Switch で作成したプロファイルは、ConfigFree では引き継がれません。

既に作成済みのプロファイルがある場合は、プロファイル毎にそれぞれ以下の設定情報をあらかじめ控えておいてください。

インターネット (Internet Explorer) 設定

- ・プロキシ設定
- ・スタートホームページ

ネットワークデバイスの状態

- ・内蔵有線 LAN、内蔵無線 LAN デバイスの有効 / 無効

ネットワークデバイス (TCP/IP) の状態

- ・ DHCP の有効 / 無効
- ・ IP アドレス
- ・サブネットマスク
- ・デフォルトゲートウェイ
- ・ DNS サーバ
- ・ WINS サーバ

Network Device Switch のアンインストール

Network Device Switch がタスクバーに常駐している場合、終了させてから行ってください。

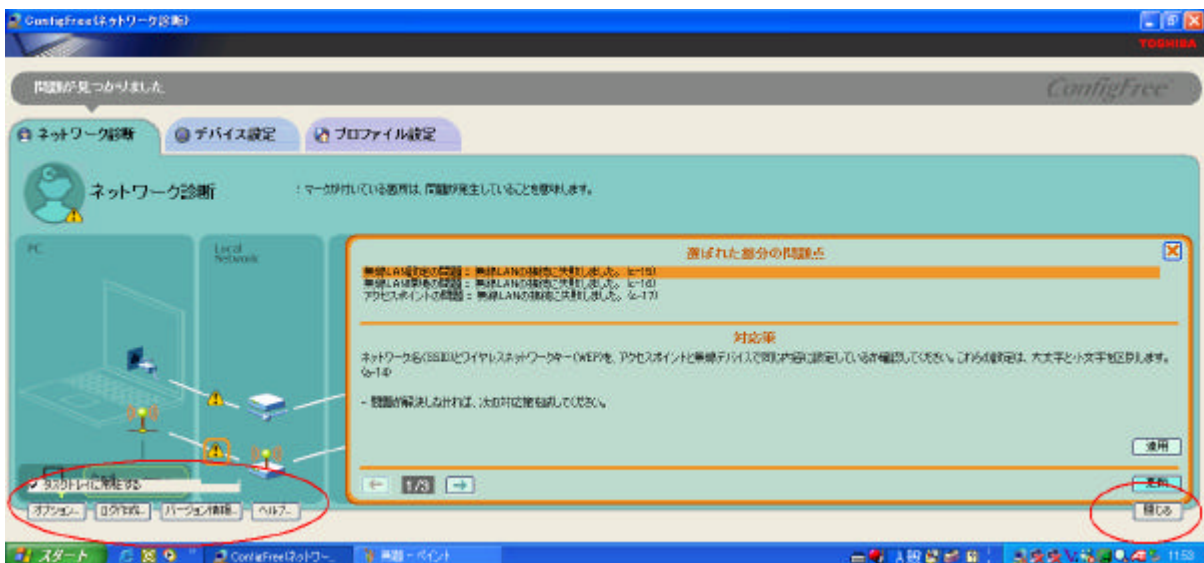
1. [スタート]ボタン [コントロールパネル]をクリックします。
2. [プログラムの追加と削除] (または[アプリケーションの追加と削除]) を開きます。
3. 一覧から「Network Device Switch x」を選択し、[変更と削除] ([変更/削除]) ボタンをクリックします。
4. 「ファイル削除の確認」画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。
5. 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。
6. [プログラムの追加と削除] (または[アプリケーションの追加と削除]) 画面に戻ったら[閉じる]ボタンをクリックし、[コントロールパネル]も閉じます。

ConfigFree V2.0 のインストール

7. [スタート]ボタン [ファイル名を指定して実行]をクリックします。
8. 名前のボックスに c:\temp\cfg200\setup.exe と入力し、[OK]ボタンをクリックします。
9. 「ConfigFree Setup Program」画面が表示されたら、[インストール]アイコンをクリックします。
10. 「ConfigFree用の InstallShieldウィザードへようこそ」画面では、[次へ]ボタンをクリックします。
11. 「インストール先の選択」画面では、[次へ]ボタンをクリックします。
12. 「カスタムセットアップの選択」画面では、インストール後の処理を選択します。
タスクトレイに常駐させたい場合は、「タスクトレイに常駐する」にチェックを入れます。
(インストール後でも ConfigFree 起動時の画面で「タスクトレイに常駐する」チェックボックスで ON/OFF ができます。)
[次へ]ボタンをクリックすると、アップデートが始まります。
13. 「InstallShieldウィザードの完了」画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックして作業は終了です。

<<注意事項>>

Llibretto L5 ワイヤレス LAN 内蔵機種では、ConfigFree メイン画面の最大化表示を行うと、以下の画面のようにワイヤレスコミュニケーションスイッチとトレイ常駐のチェックボックスが重なって表示されますが、動作に問題はありません。



以上